



kanto 146

2021.12.11

リーディング指導を考える：認知メカニズムの観点から

日時・場所

期 日	2021年12月11日（土曜日）10:30～16:35	
会 場	オンライン（Zoom）	
時 程	10:30～	開会
	10:45～11:15	研究発表
	11:20～11:30	賛助会員発表
	11:35～12:05	研究発表・実践報告
	12:10～12:20	賛助会員発表
	12:25～12:35	LET 関東支部賞授賞式
	13:30～14:00	研究発表・実践報告
	14:05～14:15	賛助会員発表
	14:20～14:50	実践報告
	15:00～16:30	基調講演 講師：濱田 彰（神戸市外国語大学）
	～16:35	閉会
	16:40～17:10	懇談会（発表予備枠）※ 機器トラブルなどにより予定の時間に発表ができなかった場合

記

主 催 外国語教育メディア学会（LET）関東支部

基調講演

「読み方を『教える』ために知っておきたい英文読解の認知メカニズム」

講師：濱田 彰（神戸市外国語大学）

文章理解は目に見えない精神活動です。そのため、学習者のつまずきを知るには、発問してみたり内容理解問題に解答させたりといったことが授業でよく行われています。一方で、このような評価をする・受けることが読解指導・読解活動の中心になってしまい、半ば「読み方を指導していない」授業も見受けられるように思います。読み方を指導するためには、学習者がどのように英語を読んでいるのかを知ることが不可欠です。しかし、読解の複雑さを強調する理論もあれば、文字が読めて言語を理解する能力さえあれば文章は読めるとするシンプルな理論まで、読解研究で主張されていることは多岐にわたります。そこでこの講演では、最新の読解研究に基づき（１）読解とはどのような能力なのか、（２）第一言語と第二言語読解の類似点と相違点は何か、（３）何が英文読解を困難にさせるのかを整理しながら、（４）英文読解指導の在り方を概説します。

「リーディング指導を考える：認知メカニズムの観点から」

開始	終了	Zoom 1	Zoom 2
10:30～		総合司会 飛田 ルミ（足利大学）	
10:30	10:40	開会の挨拶	
10:45～		司会 小野 雄一（筑波大学）	司会 久保田 章（筑波大学）
10:45	11:15	①研究発表 「英語音声教育におけるDTM (Desk Top Music) の活用」 中田 ひとみ（獨協大学） ●2020年度関東支部研究支援プログラム最終報告	②研究発表 「オンライン英語授業を成功に導く要因：交流距離理論からの考察」 山内 豊（創価大学）
11:20	11:30	賛助会員発表： 株式会社 成美堂	賛助会員発表： 株式会社 アルクエデュケーション
11:35	12:05	③実践報告 Using Automatically Calculated Measures of Complexity to Aid in Essay Grading SPRING, Ryan（Tohoku University）	④研究発表 「英語による専門科目授業（English-Medium Instruction）における日本人大学生のレジリエンス：ナラティブアプローチによる複数事例研究」 清田 顕子（早稲田大学大学院生） ●2020年度関東支部研究支援プログラム最終報告
12:10	12:20	賛助会員発表： 株式会社 金星堂	
12:25	12:35	LET 関東支部賞授賞式	
12:35	13:30	昼休憩	

※ 13:30以降 次頁につづく

開始	終了	Zoom 1	Zoom 2
13:30~		司会 中田 ひとみ (獨協大学)	司会 藤永 史尚 (近畿大学)
13:30	14:00	⑤研究発表 「タスクに伴う関与負荷の違いが付随的語彙学習に与える影響：メタ分析による検討」 小室 竜也 (筑波大学大学院生) 前田 啓貴 (筑波大学大学院生) ●2020 年度関東支部研究支援プログラム最終報告	⑥研究発表 「自治体が独自に作成している外国語教材の事例研究：内容・作成者・障壁に焦点を当てて」 青田 庄真 (東京医療保健大学) ●2019 年度関東支部研究支援プログラム最終報告
14:05	14:15	賛助会員発表： 株式会社 Edulinx	賛助会員発表： 株式会社 教育測定研究所
14:20	14:50		⑦実践報告 「CEFR-based Vocabulary Level Analyzer (ver. 2.0) を用いた大学生の Mediation (媒介) スキルの検証」 三浦 愛香 (立教大学)
15:00~		司会 今野 勝幸 (龍谷大学)	
15:00	16:30	基調講演 「読み方を『教える』ために知っておきたい英文読解の認知メカニズム」 講師：濱田 彰 (神戸市外国語大学)	
	~16:35	閉会の挨拶	
16:40	17:10	懇談会	発表予備枠

株式会社 成美堂

弊社は 1955 年の創業以来、大学英語教科書専門の出版社として多くの先生方にご支持をいただいております。このたび、2022 年度新刊教科書と e-Learning 教材のご案内をさせていただきます。審査用見本のお申込みをお待ち致しております。

株式会社 アルクエデュケーション

ALC NetAcademy NEXT は、延べ約 570 校の教育機関、約 100 万人以上が受講した e ラーニングです。オンライン授業の補助教材として大学様一括導入、学生個人課金など、柔軟に対応させていただいております。

株式会社 金星堂

金星堂ではオンラインセミナーを開催しています。2021 年 10 月～11 月にかけて開催された『2022 年度新刊著者によるテキスト紹介』のアーカイブ動画を視聴できます。ぜひテキスト選考にお役立てください。

**株式会社 三修社**

三修社では、英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語の教科書を刊行しております。また、授業でお使い頂ける様々な言語の語学書や、授業や研究に役立つ専門書も刊行しております。2022 年度新刊テキストは只今弊社 HP にて全ページ公開中です。

株式会社 EdulinX

弊社の主力 e ラーニング「総合英語コース 8」は、4 月に大幅アップデートを経てレッスン追加や受講者目線の UI 改善等、自律的学習を促すコンテンツに進化しました。WSJ を使ったリーディング等新コースリリースもありますので、是非お問い合わせください。

株式会社 教育測定研究所

日本で初めて IRT（項目応答理論）に基づいたコンピュータ適応型テストとして開発された、英語能力測定テスト“CASEC”。解答の正誤に合わせて次の問題の難易度を変化、個人の能力を短いテスト時間で正確且つ客観的に測定することが可能です。詳細はこちらから <https://casec.evidus.com/>

株式会社 新興出版社啓林館

オンライン英語動画・添削サービス「スマートレクチャーコレクション」のご紹介をしております。外国人講師による丁寧な「ライティング添削」や文法力の定着を図る「解説動画」を日々のご指導の一助としてご検討ください。

〒350-0248 埼玉県坂戸市けやき台 1-1
城西大学 語学教育センター内 (鬼頭和也)
電話 : 049-271-7652
E-mail : kanto-office@j-let.org

会員・関係者各位

今回の支部研究大会もオンラインで行います。新型コロナウイルス感染者数が減り、対面での授業が多くなっているかと思いますが、コロナ前と全く同じ状況に戻ることは難しいでしょう。第六波も懸念されておりますので、くれぐれもご自愛の上お過ごしください。

さて、今年度より、中学校では新学習指導要領での教育が全面実施されています。変更点として話題に上がることが多いのは、スピーキングが「発表」と「やり取り」の2領域に分けられたこと、語彙数が1,200語程度から1,600~1,800語程度に増えたこと、高校から中学校に下りてきた文法事項があること、授業は外国語で行うことを基本とすること、外国語で自分自身の考えや気持ちなどを伝え合うことが強調されていること、ではないかと思います。しかし、リーディングに関しては、あまり話題として取り上げられていないのが現状ではないでしょうか。

そこで、本大会では、あえて、あまり注目されていないリーディングを中心に扱うこととし、大会テーマを「リーディング指導を考える：認知メカニズムの観点から」としました。その理由は、リーディングが目に見えない知的な精神活動であり、そのリーディング活動を通して「主体的・対話的で深い学び」を身につけることこそが、自分の考えや気持ちを深い内容とともにわかりやすくアウトプットすることへとつながると考えるからです。

今回のご講演は、リーディング研究をご専門とする濱田彰先生に「読み方を『教える』ために知っておきたい英文読解の認知メカニズム」というタイトルでお話しいただきます。コロナ禍のオンライン授業におけるリーディング指導についても言及していただけると伺っております。英文読解の認知メカニズムを知り、最新の読解研究を踏まえた英文読解指導の在り方を知り、ご自身の指導のバージョンアップへとつなげていただければ幸いです。教育には best というものは存在せず、常に much better を目指すものだと考えております。

オンラインではありますが、閉会式後に懇談の時間を設けました。ご講演やご発表の内容を深めたり、ニューノーマル時代の英語教育を語ったりする場としたいと思っています。ドリンク等を脇に置き、気軽にご参加ください。

それでは、会員の皆さまと交流できますことを楽しみにしております。

2021年11月

外国語教育メディア学会
関東支部長 下山 幸成